

A21

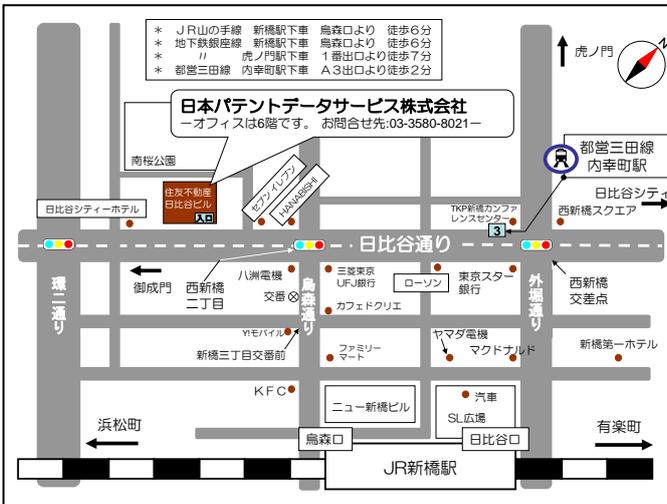
企業活動における著作権対応実務

初級～

著作権の諸問題とその管理の必要性
著作権の問題を起こさないための対策とは？

現在は、デジタル化やインターネットの普及に伴い、他人の著作物を簡単に入手できる環境にあります。その管理が十分に行われていないのが現状ではないでしょうか。

このような時代に会社で既存の著作物を利用してプレゼン資料やパンフレットなどの二次的著作物を作成する場合には、権利侵害をしたり、または、されたりしないように配慮することが重要ですが、皆さんの企業での対策は万全でしょうか。本講義では著作権の概論から入り、多くの事例を紹介して演習形式で判り易く解説を行い、さらに、法人（職務）著作や特許法、商標法、不正競争防止法（不競法）との関係についても言及します。



講師：門野 陽

元 キヤノン(株) 知的財産法務本部
標章管理推進室長

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナ室
東京都港区西新橋 2-8-6
住友不動産日比谷ビル 6F
TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810

時間：1 日間コース (10:00～16:00)

受講料：20,000 円 (税別)

定員：24 名 (先着順申し込み)

日程：4 月 27 日 (金)、10 月 26 日 (金)

【申込締切】 セミナー開催日の 3 営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】 FAX または e メールでお受けいたします。FAX: 03 (5512) 7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp
(受講票をメールまたは FAX にてお送り致します。5 営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前 10 日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「企業活動における著作権対応実務」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	<input type="checkbox"/> 4 月 27 日		<input type="checkbox"/> 10 月 26 日			
受講者氏名			所属			知財経験 <input type="checkbox"/> 有 (年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						
受講者氏名			所属			知財経験 <input type="checkbox"/> 有 (年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail						
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求 (お取引コード:)					

備考： ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)

【セミナースケジュール】 企業活動における著作権対応実務

10:00	講師ご紹介
10:05	1. 企業における著作権の重要性 2. 著作権法の主な特徴 3. 著作権法の概要 (1) 著作物 (2) 著作者と著作権者 (3) 著作者の権利 (4) 著作権と所有権 (5) 著作権侵害
11:45	昼休憩
12:45	(6) 著作権の保護期間 (7) 著作権の制限 (8) 特許法と著作権法の相違 (9) 各国の法人（職務）著作
14:20	休憩
14:30	4. 著作権に関する紛争事例 5. 著作権法上、企業で問題となる事例紹介と演習
15:50	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。